

2019年版

水産王国

境漁港



とっとりけんえいさいかのみなとすいさんぶつちほうおろしうりしじょう

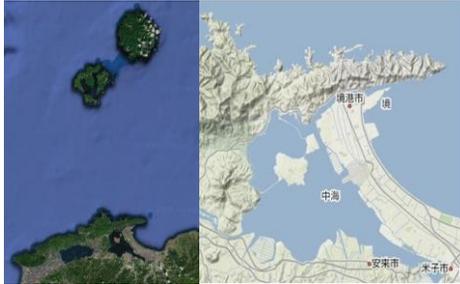
市場名：鳥取県宮境港水産物地方卸売市場

特定第三種漁港（全国に13港）

漁港名：さかいぎょう 境漁港

港湾名：さかいこう 境港

住所：さかのみなとし 境港市



日本海のよい漁場に近い
島根半島が天然の防波堤になっている
漁港の周辺に水産加工場が多くある
交通の便がよい など



マイワシ



カタクチイワシ

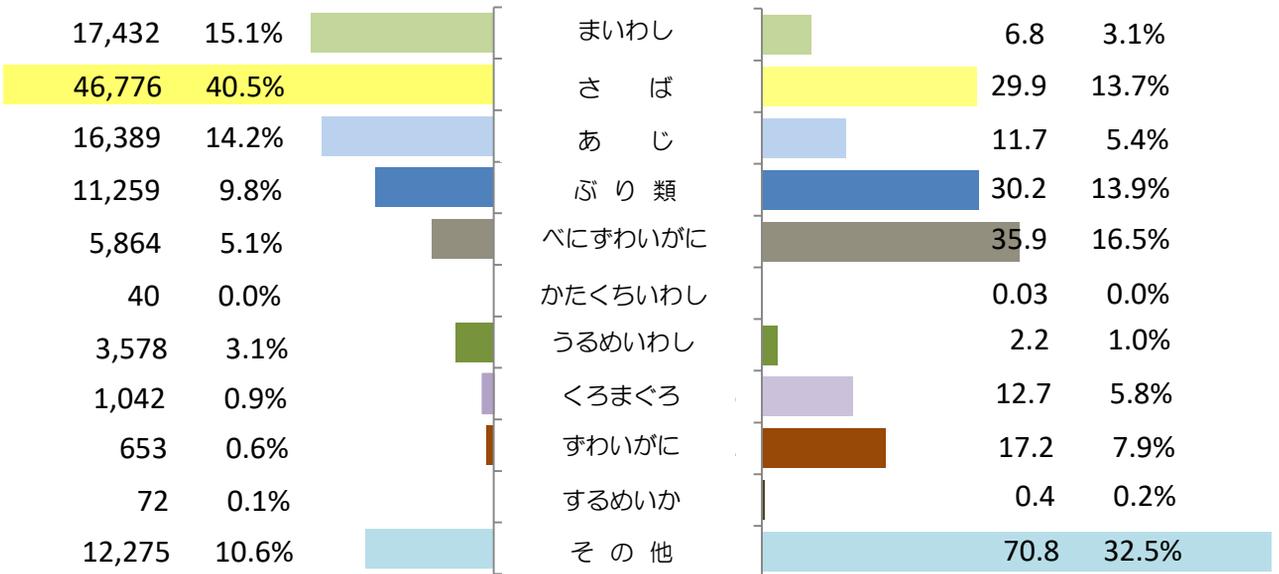


ウルメイワシ

境漁港に水揚げされる魚（平成30年）

数量：トン（115,380トン）

金額：億円（217.8億円）



水揚量および水揚金額の推移



全国主要漁港取扱状況 (平成30年)

漁獲量 (トン)				
30年			29年	
1	銚子	252,388	1	280,790
2	焼津	169,806	2	153,508
3	釧路	121,878	3	139,679
4	長崎	118,532	4	135,664
5	境	115,380	5	128,437
6	八戸	108,192	7	99,973
7	石巻	106,616	6	112,656
8	枕崎	96,963	8	92,942
9	松浦	92,858	9	87,673
10	気仙沼	82,493	10	73,870

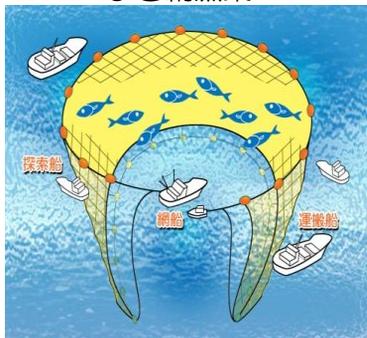
水揚金額 (億円)				
30年			29年	
1	焼津	447.8	1	478.8
2	福岡	437.0	2	450.2
3	長崎	325.0	3	354.5
4	銚子	296.5	4	278.6
5	根室	221.9	5	228.7
6	境	217.8	8	205.8
7	三崎	208.6	6	222.6
8	気仙沼	198.4	11	188.5
9	石巻	184.4	7	208.3
10	八戸	181.2	9	199.9

資料：(一社)境港水産振興協会調べ (税込・税別混在)

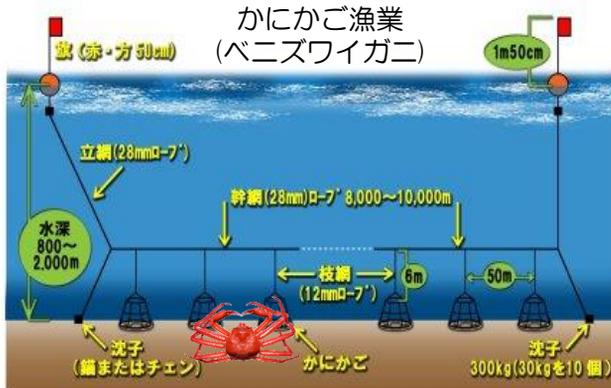
漁業種別取扱量・額

	まき網	かにかご漁業 ヘニスワイガニ	沖合底びき網	いかつり	活魚	その他	計
取扱量 (トン)	98,235	5,864	3,813	462	213	6,793	115,380
取扱額 (億円)	107.5	35.9	33.2	4.6	0.9	35.7	217.8

まき網漁業



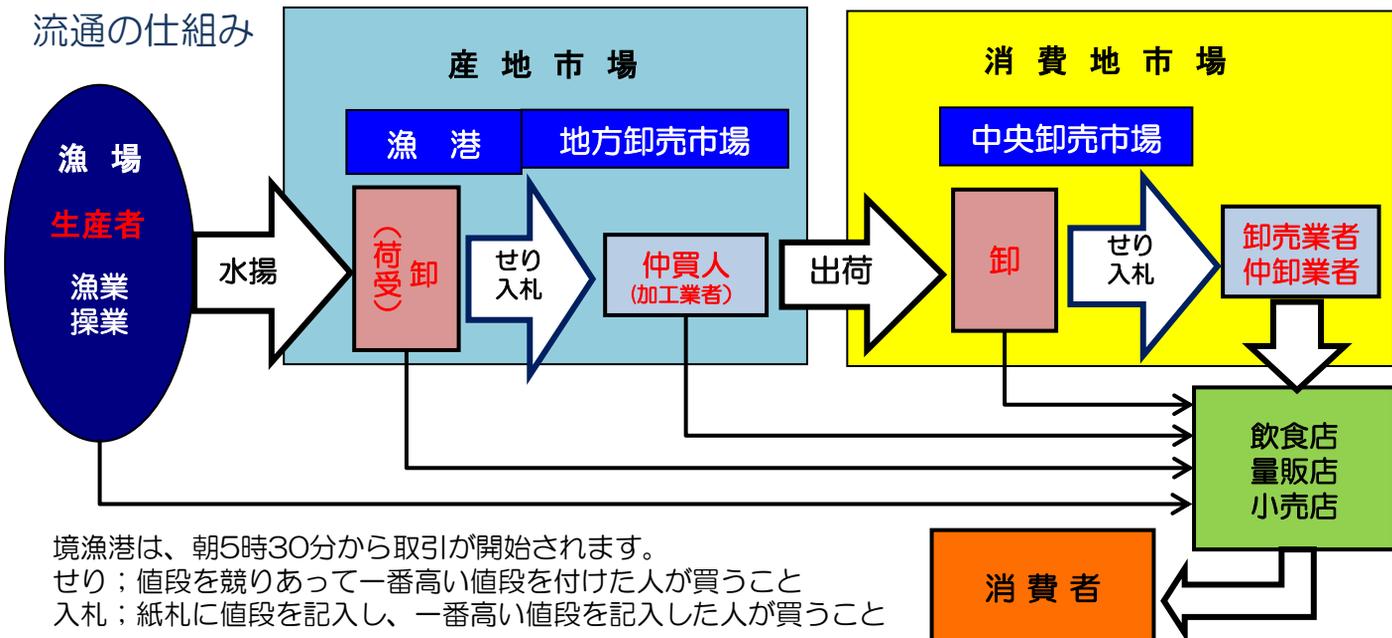
かにかご漁業 (ヘニスワイガニ)



沖合底びき網漁業



流通の仕組み



境漁港は、朝5時30分から取引が開始されます。

せり；値段を競りあって一番高い値段を付けた人が買うこと

入札；紙札に値段を記入し、一番高い値段を記入した人が買うこと

クロマグロの生態

【分類】クロマグロ（学名 *Thunnus orientalis*）市場では「本マグロ」などと呼ばれているスズキ目サバ科マグロ属に属する魚です。

【分布】日本海を含む太平洋の熱帯・温帯域に広く棲息します。日本海で漁獲されているものは北太平洋の群れに属するもので、アメリカ西海岸まで移動することも知られています。

【成長】最大に成長するものは体長3m、体重400kgを超えます。寿命は20歳以上とされています。

【食性】日本海ではスルメイカやカタクチイワシなど小型浮魚類を食べていることが多いです。

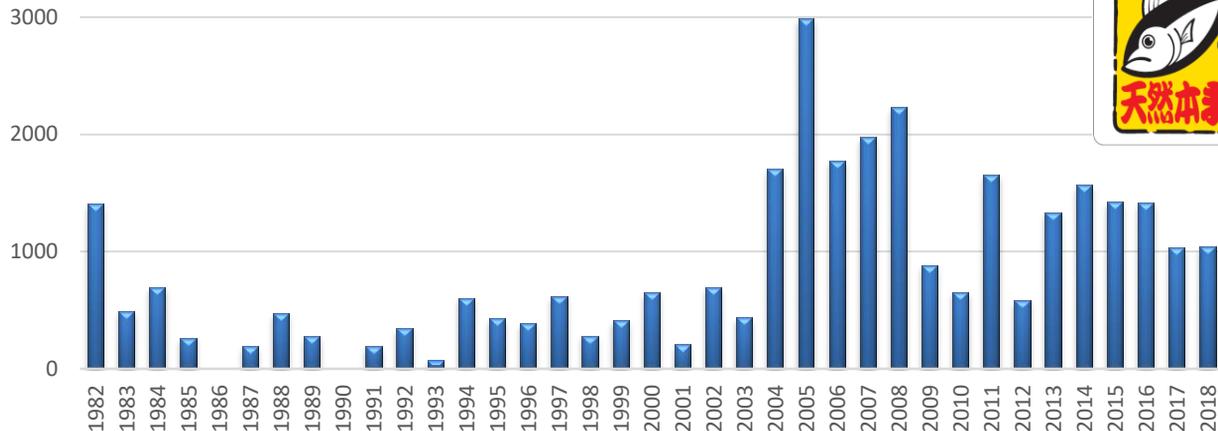
境港のクロマグロ漁業

【漁法】境港のクロマグロは「まき網漁業」で漁獲されます。「まき網漁業」は長方形の大型の網を海中で円形状に広げ、その中に魚群を取り囲んで漁獲する漁法です。船型の異なる複数の船が船団を組んで操業を行います。通常の場合、網船1隻、探索船2隻、運搬船2隻、灯船（ひぶね）1隻～2隻の合計5隻～7隻で1船団が構成されています。

【漁期・漁場】成魚の漁期は主に6～7月頃です。日本海の広い範囲で漁獲され、その多くが境漁港に水揚げされています。

水揚量
(トン)

境漁港における水揚量の推移（成魚）



全長：258cm
体重：297kg
性別：雄
漁獲日：2011年7月6日
水揚げ日：2011年7月8日
(境漁港水揚げ)